

# PRESS RELEASE

平成31年2月8日  
徳島国際映画祭  
「vs 東京」実践委員会

## 徳島国際映画祭2019 3月8日(金)～10日(日)開催

### 徳島を舞台とした作品や話題の映画・映像作品を無料上映

「vs 東京」実践委員会(会長:徳島県 飯泉嘉門知事)は、国内外の映画作品や徳島県ゆかりのオリジナル作品などを無料上映する『徳島国際映画祭』を、2019年3月8日(金)～10日(日)にあわぎんホール(徳島県徳島市藍場町)にて、前夜祭を3月7日(木)にイオンシネマ徳島(徳島県徳島市南末広町 イオンモール徳島内)にて開催いたします。今年で4回目の開催(徳島国際短編映画祭を含め)となります。

第1回からの連携となる札幌国際短編映画祭のセレクト作品では、サンドウィッチマンの富澤たけし監督「花嫁の手紙」や、「カメラを止めるな!」の上田慎一郎監督「正装戦士スーツレンジャー」、HKT48村川緋杏さん出演「バイバイ、ホーホ」など、国内外の話題作や子どもも楽しめるアニメ作品を上映します。

徳島県ゆかりの作品では、県出身でNHK連続テレビ小説「なつぞら」のプロデューサー福岡利武監督による海陽町を舞台とした井之脇海さん出演の短編映画「クジラの骨」や、蔦哲一朗監督&作曲家の住友紀人さん&キャストを徳島県出身で揃えた“とくしま回帰”がテーマの短編映画「AWA TURN(仮)」など、徳島県内で撮影された本映画祭オリジナル作品や初上映作品を上映。

また、明石知幸監督と赤川修也撮影監督の徳島県出身タッグによる、関口知宏さん、宇崎竜童さんら出演、徳島県美波町のサテライトオフィスを舞台にした映画「波乗りオフィスへようこそ」や、徳島県出身の山下リオさん(9日舞台挨拶)、矢部昌暉(DISH//)さん、津田寛治さんらが出演する徳島県鳴門市・兵庫県南あわじ市・香川県東かがわ市による「ASAサイクリングコース」を舞台にした短編映画「あの空の向こうに」「あの空の向こうに～夏雲～」(川野浩司監督)などを上映します。7日(木)にイオンシネマ徳島で開催する前夜祭では、本映画祭の総合ディレクター菱川勢一監督の映画「#youth」と、昨年亡くなられた県出身の俳優・大杉漣さんも出演している映画「村の写真集」の徳島県内で撮影された2本を上映します。

その他、監督をはじめとする制作陣も多数来場し、映画関係者の現場の生の声が聞けるトークショーや演劇の上演なども予定しており、徳島県内外から多数ご来場いただき、映像文化発展、地域活性化に寄与することを期待しております。

#### 【概要】

- 名称: 徳島国際映画祭
- 開催期間: 2019年3月8日(金)・9日(土)・10日(日)、前夜祭7日(木)
- 開催場所: あわぎんホール(徳島県徳島市藍場町2丁目14番地)
- 前夜祭: イオンシネマ徳島(徳島県徳島市南末広町4-1 イオンモール徳島)
- 主催: 「vs 東京」実践委員会、共催: 一般社団法人徳島新聞社、公益財団法人徳島県文化振興財団
- 協力: 札幌国際短編映画祭(No Maps 実行委員会)
- 総合ディレクター: 菱川勢一(ドローイングアンドマニユアル)
- 公式 HP: <https://tiff.theater/>  
徳島県: <https://www.pref.tokushima.lg.jp/jppannokata/kurashi/chihososei/5017784>

<本件に関するお問い合わせ>

徳島県政策創造部 地方創生局地方創生推進課 発信戦略担当

電話番号: 088-621-2130 メールアドレス: [chihouseiseisuishinka@pref.tokushima.jp](mailto:chihouseiseisuishinka@pref.tokushima.jp)



# TOKUSHIMA INTERNATIONAL FILM FESTIVAL 2019

MAR.8-10 あわぎんホール  
徳島国際映画祭

入場無料

MADE  
IN  
TOKUSHIMA

主催／「vs東京」実践委員会  
共催／徳島新聞社・徳島県文化振興財団  
協力／札幌国際短編映画祭(No Maps実行委員会)  
協賛／阿波銀行・STNet・オリジナル  
健祥会・徳島銀行・日本航空  
e-とくしま推進財団・JAバンク徳島・テレコメディア  
徳島県市長会・徳島県商工会議所連合会  
徳島県商工会連合会・徳島県信用保証協会  
徳島県中小企業団体中央会・徳島県町村会  
徳島県トラック協会・とくしま産業振興機構・徳島青年会議所  
特別協賛／シーミュージック  
後援／徳島大学・徳島文理大学・四国大学

見飽きてしまった海、  
何の変哲も無い山、  
抜け出したかった街、  
すべては映画の舞台になる。

<https://tiff.theater>

# この街は、映画の舞台

物語を紡ぐ上で重要な役割を担う舞台。パリ、ロンドン、ニューヨーク、東京。様々な街で、その個性をふんだんに活かした映画が撮られてきた。「ローマの休日」はローマだからこそ撮れた映画であるし、「ロスト・イン・トランスレーション」は東京でしか撮くことはできなかった物語ではないか。そして、多くの役者たちは、日々舞台の上で暮らしている。空間的に、技術的に限定される舞台の上で、限らない想像力を駆使して舞台をあらゆるものに見立てて、その中で芝居をする。照明や舞台美術によって、その舞台は学校の教室にも見えたり、ニューヨークのスラム街にも見える。私たちが暮らすこの徳島もまた、映画の、役者たちの舞台になる。この映画祭に向けて徳島の各地で映画が作られ、公開される。私たちの普段見ている日常の景色が、美しく、面白く、またはいやらしく映画になって切り取られる。徳島という街は、元来「舞台」にふさわしい街だ。農村舞台、ジャズストリート、なにより阿波おどりというものは、徳島という舞台の上で、踊り手も観客もひとつになる一大エンターテインメントではないか。映画祭が終わった後、あなたは気付くだろう。私たちは映画を撮影するための舞台に立っているのだと。

## 上映作品 (一例)



このマーク付きの作品は、徳島で撮影された映画です

### オープニング上映



3月8日(金) 15:00-  
クジラの骨

監督 | 福岡 利武

徳島のこつ汁の小さな漁村に暮らす夫婦の物語。ふたり暮らしの夫婦は、ゆったりと流れる時間の中で自由に暮らしている。海がおり、魚を食って、猫がいる。金はない……。そんなとき夫婦は、お洒落をしているという青年に海で出会うのだった。



3月9日(土) 11:30-  
AWA TURN (仮)

監督 | 葛 哲一朗

息子を連れて徳島に一時に帰郷した佐和子は、地元で藍染めをする幼なじみのレキと再会する。徳島の自然と伝統に触れながら、佐和子は小学生の時に描いた2.8キロの壁画を町興しのために復活させることを決意するのだった。



3月9日(土) 11:30-  
あの空の向こうに〜夏雲〜

監督 | 川野 浩司

夢を再発見した聖海。洋次と漢太の深い思い出に背中を押されライドイベントを企画。訪れた高校生と父親。ひそかに聖海を想う洋次と夢を追う聖海。ペダルを踏み自分と向き合いたいは重なるっていく。



3月9日(土) 11:30-  
ZIDORI

監督 | 小野 篤史

川井くん、22歳大学生。無事就職も決まり春を待つ。時間がたっぷりある彼は自転車で日本一周を計画するも、そこまでの気力はなく四国一周に変更する。旅の様子を撮影するアプリを使う。いわゆるYouTuber気取り。そんな川井が徳島県に入ってきた。



3月9日(土) 15:45-  
あわうた (完全版)

監督 | 長岡 マイル

東京で芸技をしていた弓子は、流浪の果てに河原で倒れているところをバーテンの幸治に拾われた。二人はお互いの傷を癒すように生活をともにし始めたが、弓子には抑えられぬ衝動があるのであった。



3月10日(日) 17:20-  
ドラムロール

監督 | 小原 穂

人里離れた山奥に古民家ゲストハウスがオープン。どっからどうみてもたまたまの家。こんなところに誰が来るのか。孫娘の心配とは裏腹に続々と集まる珍客たち。嵐の夜の山灯りが消えた後、人々は闇の中で本当の素顔をさらし始める。

### クロージング上映

### 整理券必要※1



3月10日(日) 15:00-  
波乗りオフィスへようこそ

監督 | 明石 知幸

東京のIT企業経営者徳永は、エンジニア採用に困難し、故郷・徳島県美波町に人材を求める。旧友や地元の起業家若手に助けられ、何とか採用にこぎつけ、町の活性化にも奔走することに…。美しい海とそこに暮らす人々に魅了された一人の男と仲間の心温まる物語。



3月9日(土)・10(日)  
思い出の先へ

監督 | ジャスティン・ストーンハム

亡くなった父が録音していた家族の映像。長い間、過去と向き合えなかったが、やっと今の母を愛しいと思えた。

SSF2018グランプリ



3月9日(土)・10(日)  
ニワトリとともに

監督 | リシ・チャンドナ

インド郊外のアパート。ペットとしてニワトリを飼ってみたものの、これでは普通に生活できない。

SSF2018最優秀ドキュメンタリー賞



3月9日(土) 9:30-  
バイバイ、ホーホ

監督 | 片岡 翔

ホウキで飛びたいけど飛べない。家を出たいけど宅急便はやりたくない。言うか部屋から出たくない。彼女になりたいアッコが使えるたつた一つの魔法は……。アッコのぬいぐるみ“ホーホ”と話せることだった。

主演: HKT48 村川繪香



3月9日(土) 9:30-  
花嫁の手紙

監督 | 富澤 たけし

サンドウィッチマンのお笑い作品「花嫁の手紙」を映画化。ちよっとおっちょこちょいの花嫁が書き起こす結婚式の騒動を中心に、親子の愛情を描いたコミカルな作品。サンドウィッチマンのあの「ショートコント」もちよっぴり取り入れられています。

SSF話題賞

### 札幌国際短編映画祭



3月10日(日) 9:30-  
おじいさんとりようけん

監督 | アレクセイ・アレクシーフ

犬の代わりに、まちがえてウサギを狩りに連れて行った近視でお洒落なハンター。はたして無事に帰れるか?

SSF2018最優秀チルドレンショート賞



3月10日(日) 9:30-  
まほうの箱

監督 | ウェンリ・ジャン・ナン・リー

パイレーツと相棒のサルは、ついに宝の箱を見つけた。それは願いをかなえてくれるまほうの箱だった。

SSF2018チルドレンショート賞 銀賞

## 3/7木 入場無料 イオンシネマ徳島にて 前夜祭 イベント 開催決定!



3月7日(木) 18:30-  
#youth

監督 | 荻川 勢一

幼なじみ6人のyouth。抱いていた夢と立ちたがる現実のはざままで分かち合う喜び、悲しみ、怒り。そして過去からの解放。四国徳島を舞台にした熱く清々しい青春映画。



3月7日(木) 20:30-  
村の写真集

監督 | 三原 光尋

美しい自然が豊かに残る徳島県の山間部を舞台に、一群の古い写真屋の家族を通して、父と子そして家族の絆を改めて感じさせる感動の物語。第8回上海国際映画祭で最優秀作品賞、最優秀主演男優賞を受賞。故大杉漣さん出演。

※1「波乗りオフィスへようこそ」の整理券は、3月8日(金)からの映画祭開催期間中に、会場にて配布します。なお、各日の配布枚数には限りがございます。  
※2 全ての映画において、満席の際には入場出来ない場合がございます。また上映時間等は事情により変更になる場合がございます。ご了承ください。

# TOKUSHIMA INTERNATIONAL FILM FESTIVAL

## 2019 入場無料 3/8金-10日 徳島国際映画祭

あわぎんホール 徳島市藍場町 2-14



### 問い合わせ先

徳島県地方創生推進課

TEL: 088-621-2130

E-mail: chihouseisuishinka@pref.tokushima.jp

主催 / 「vs東京」実践委員会

共催 / 徳島新聞社・徳島県文化振興財団

協力 / 札幌国際短編映画祭(No Maps実行委員会)

協賛 / 阿波銀行・STNet・オリジナル・健康バンク

徳島銀行・日本航空・e-とくしま推進財団・JAFバンク徳島・テレコム

メディア・徳島県市長会・徳島県商工会議所連合会・徳島県商工会連合会・徳

島県信用保証協会・徳島県中小企業団体中央会・徳島県町村会・徳島県ト

ラック協会・とくしま産業振興機構・徳島青年会議所

特別協賛 / シーミュージック

後援 / 徳島大学・徳島文理大学・四国大学

<https://tiff.theater>